

解決ツール

非正社員との付き合い方

—管理者に伝授する契約・派遣社員活用のポイント—

■多様化する雇用形態にいち早く順応しよう

改めて職場を見渡すまでもなく、契約・派遣社員といった非正規社員の割合は日増しに高まっている。管理者は、正社員とは異質性を持つ彼らを同じように管理し、同じような成果を追求していかなければならない。そこで、今後、より一層科学的で効率的な管理スキルが求められる。

まず大事なのは、非正規雇用の社員に対して、合理的に対処することである。それには“個別的アプローチ”が欠かせない。ここでは、対話に基づく合意と納得による管理が必要で、そのポイントを押さえておかないと、非正規雇用の社員をモチベートしていくことは難しい。

主従ではなく対等、正規・非正規にかかわらず社員を人間として尊重し、能力を評価し、業務との整合性を図っていく管理スタイルが強くと求められる。期待成果を明確にし、その達成に向けて、協力者、共働者としての管理活動を展開していかなければならない。

本稿は、このような非正社員活用という管理者の要諦ともいうべきスキルを自主的に高めることのできるツールである。管理職研修のテキストとしても、あるいはコピー配布用の自己研鑽ツールとして、ご活用いただきたい。

内容構成

■ねらいと展開

■課題レジメ

ストック(固定)からフロー(流動)型人事へ

■演習ドリル

非正規雇用の社員を上手く活用するには

■解決ガイド

コラボレーション型リーダーシップでいく

■補強コメント

心理を管理する

■応用・発展

仕事をチェックし、指導する
タイプ別指導法を参考にする

今回の掲載内容は、『管理職課題解決ツールキット集』(編著・小山俊、'04.5.24発刊、アーバンプロデュース)からの抜粋で、本書には「非正社員活用」のほか、「情報収集」「変化対応」など全部で12のテーマ(36のツールキット)が収録されている。管理者一人ひとりに求められている課題解決スキルを磨く即効資料としてまとめられた1冊だ。

詳しい目次はwww.urbanproduce.comまで。